

朝鮮史研究会 第60回大会

日時 10月21日（土）・22日（日）

会場 滋賀県立大学（滋賀県彦根市）

参加費 一般1,500円・学生1,000円



こちらのQRコードから参加申し込みをお願いします
(10月18日まで)

【第一日】10月21日（土） 13時より受付・13時30分開始

◎リレートーク・講演 A2棟202教室

リレートーク：塚崎昌之さんの業績を振り返る

(当初の予定から変更になりました)

講演：金廣烈氏「韓国における関東大震災時朝鮮人虐殺事件の捉え方と歴史研究」

◎総会 16時～／懇親会 18時～ 一般4,000円・学生3,000円

【第二日】10月22日（日） パネル：9時受付・9時30分開始

全体会：12時30分受付・13時開始

パネル①京城帝国大学研究の領域横断的新展開（A1棟112教室）

報告者：通堂あゆみ／新里瑠璃子／許智香／永島広紀

パネル②「朝鮮人村落」苗代川（現鹿児島県美山）に関する歴史叙述の再検討（A1棟113教室）

報告者：深港恭子／井上和枝／木村拓

パネル③冷戦下の在日朝鮮人問題に対する多様な取り組み-民族差別と祖国分断を乗り越えて（A1棟204教室）

報告者：韓昇熹／趙基銀／岡崎享子

パネル④朝鮮研究アーカイブ化の可能性と課題：アカデミアと現場を結ぶ（A1棟205教室）

報告者：伊地知紀子／洪ジョンウン／河かおる／廣岡浄進（司会）

パネル⑤朝鮮後期 漕運の規模と漕軍・致敗（A2棟201教室）

報告者：崔姪姫／文光均／金徳珍／酒井裕美（司会）

全体会：A2棟202教室

地域からみる在日朝鮮人史

安田昌史氏「戦前、京友禅産業における朝鮮人の同業者組合ー京都友禅蒸水洗工業協同組合を事例にー」

呉永鎬氏「鳥取県西部在住朝鮮人の民族教育経験ー1950～60年代における午後夜間学校を中心に」

全ウンフィ氏「戦後～1960年代前半の宇治市ウトロ地区にみた都市郊外農村における在日朝鮮人の集住過程」

総合討論

21日・22日
10時～13時に朴慶植文庫・姜在彦文庫の見学が可能です。



JR南彦根・彦根駅から県立大学行バス利用

朝鮮史研究会 <http://chosenshi.gr.jp/> お問い合わせ：chosenshi2021taikai@gmail.com

（関東部会）〒186-8601 東京都国立市中2-1-1 橋大学大学院社会学研究科 加藤圭木研究室気付

（関西部会）〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社大学グローバル・スタディーズ研究科 太田修研究室気付